

# 令和7年度 学校評価のためのアンケート結果

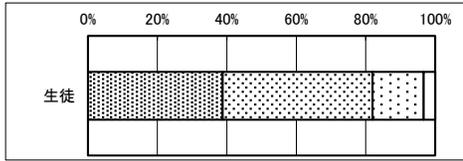
学校名 **八代市立鏡中学校**

4-そう思う
  3-どちらかといえば、そう思う
  2-どちらかといえば、そう思わない
  1-そう思わない

## 学校教育目標

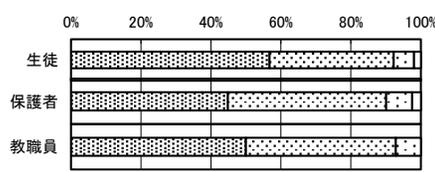
### 1 教育方針・目標の理解

あなたは、学校の目標（校訓など）がわかっていますか。



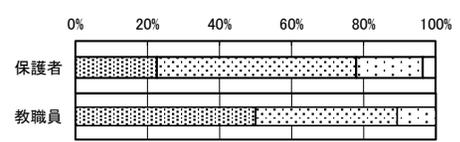
### 2 意欲的な学校生活

子どもは、充実した学校生活を送っていると思いますか。



### 3 教師の連携協力

学校では、職員同士が連携・協力して教育活動に取り組んでいると思いますか。

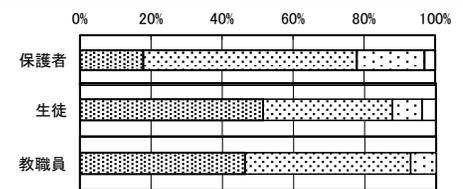


・学校の教育方針及び目標では、学校だより、学年・学級通信等への記載や校内の廊下掲示等での「見える化」による周知を図っております。今後も引き続き、学校HPへの掲載等による広報活動や学年・学級懇談会等での説明など、保護者や地域に向けての情報発信に取り組んでいきます。  
 ・意欲的な学校生活では、生徒や保護者の90%以上が肯定的に捉えており、今後も生徒・保護者のニーズ等を把握し、魅力ある学校づくりに努めていきます。  
 ・教師の連携・協力では、保護者の約80%以上、教職員では90%が肯定的な回答をしており、まとまった組織像が伺えます。校内でも教職員同士の報告、連絡、相談活動が確実に浸透しております。今後も業務改革を図りながら、学校総体として教育課題の解決に取り組んでいきます。

## 教科指導について

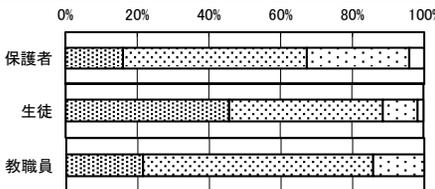
### 4 授業づくりの工夫

学校は、わかる授業、丁寧な授業づくりに努めていると思いますか。



### 5 意欲的な学習態度

子どもは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。

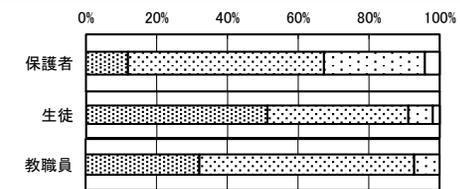


・授業づくりの工夫及び意欲的な学習態度では、生徒、教職員と保護者の間に差が見られます。生徒は学校の指導は丁寧であり、自身も意欲的に学習しているという意識があります。その意欲を大切にしながら今後も実態を的確に把握し、少人数指導等の授業形態を工夫するなど、引き続き、生徒の学力向上に向けて工夫・改善に努めていきます。また、家庭と連携した取り組みとなるよう学校の取組を丁寧にお知らせしながら、家庭学習の充実にも取り組んでいきます。

## 総合的な学習の時間について

### 6 総合的な学習の時間の充実

子どもは、総合的な学習の時間に意欲的に取り組んでいると思いますか。

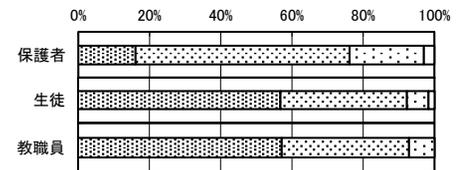


・生徒、教職員と保護者の間に意識の差が見られます。保護者の授業参観の機会確保や学級通信、及び学校HP等で随時、情報発信を行ってまいります。

## 道徳教育 心の教育について

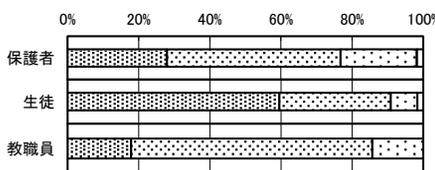
### 7 道徳、心の教育の充実

学校は、思いやりの心や感謝の心などを大切にしている心の教育の充実に取り組んでいると思いますか。



### 8 あいさつ、礼儀の励行 (やっしるスピリッツ)

子どもは、あいさつがきちんとできていると思いますか。

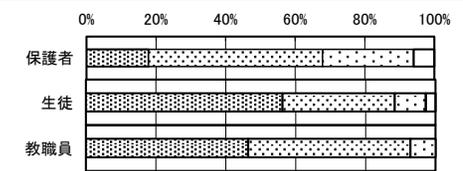


・道徳、心の教育の充実では、豊かな心を育むための基盤となることを教職員が自覚し、要となる道徳の時間を中心としながら、道徳実践力の育成に取り組まれました。特に、道徳教育主任を中心に、生徒一人一人が「考え、議論する道徳教育」の実現に向けて学校総体で授業づくりに取り組みました。  
 ・あいさつ、礼儀の励行では、保護者、生徒、教職員の3者において昨年度よりも肯定回答率が高まる評価となりました。本年度は、毎月、生徒向けの学校生活アンケートを実施し、意識付けを行った結果であると考えられます。今後も教職員による率先垂範を心がけ、TPOに応じた気持ちのよいあいさつについて、さらなる指導の充実を図りながら、家庭や地域との連携強化に努めてまいります。

## 人権教育について

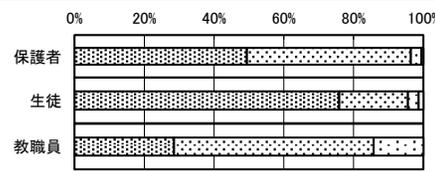
### 9 一人一人の生徒の尊重

学校は、一人一人の子どもを大切にしている指導や対応ができていますか。



### 10 友だちへの思いやり

子どもは、友だちを大切にしていると思いますか。

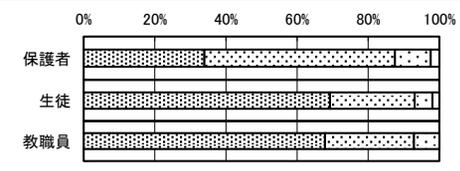


・一人一人の生徒の尊重では、人権教育を学校教育の根幹に据え、教職員が生徒にしっかりと寄り添うことを大事に日々の教育活動に取り組んでおります。教職員、生徒と保護者の間に差が見られますので、学習指導に限らず、生活指導等においても個に応じた指導をさらに充実させ、認め、褒め、励まししながら、自己肯定感が高まるよう家庭と連携して取り組んでいきます。  
 ・友だちへの思いやりについては、教職員より保護者・生徒の意識が非常に肯定的な結果となっています。今後も、仲間同士のつながりを大切にしている支持的風土のある学年・学級経営を目指し、相手の気持ちを考えて行動できる生徒の育成に努めます。

## 学校行事について

### 11 学校行事への参加と工夫

学校は、体育大会や合唱コンクールなどの学校行事を工夫していると思いますか。

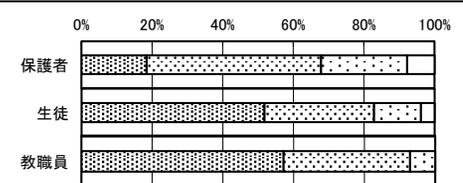


・これまでの取り組みの成果と課題を踏まえ、より生徒を主体とした体育大会や合唱コンクール等の各種学校行事を開催しました。その中で生徒の頑張りが高い評価につながったものと考えられます。今後もできる限りにおいて内容の充実に取り組んでいきます。

## 生徒指導 教育相談について

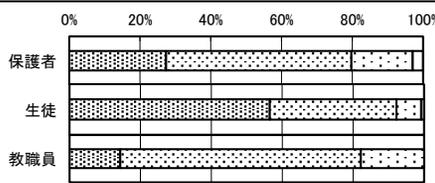
### 12 生徒理解

学校は、子どものよさを見つけ、理解しようとしていると思いますか。



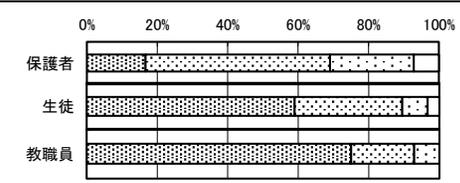
### 13 規範意識

子どもは、規則やマナーを守っていると思いますか。



### 14 いじめや問題への対応

学校は、いじめや問題があったとき、すぐに対応していると思いますか。

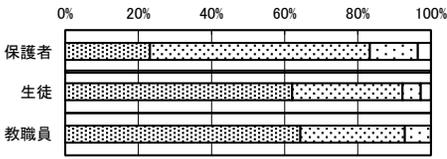


・生徒理解では、生徒、教職員は80%を超えて肯定的に捉えています。保護者の肯定的な回答（昨年度比+5%）との間には差が見られます。本年度は、毎月、生徒向けの学校生活アンケートを実施し、生徒の悩み等にすぐに対応できるように取り組みました。今後も生徒の姿を見逃さないよう日頃の生徒観察に努め、生徒のよさを認め、ほめ、励ますことを大切に指導・支援してまいります。  
 ・規範意識では、昨年度に比べ保護者、生徒、教職員で肯定的な回答率が高まっております。今後も、保護者や地域との連携強化を図りながら、引き続き、生徒に善悪の判断を身につけさせ、ルールやマナーを守る態度の育成に努めてまいります。  
 ・いじめや問題への対応では、生徒、教職員は肯定的に捉えています。保護者の肯定的な回答（昨年度比+5%）との間には差が見られます。今後も鏡中いじめ防止基本方針に基づき未然防止や早期対応、早期解決とともに、保護者との連携を図りながらいじめや問題への適切な対応に努めてまいります。なお、いじめについての情報提供や相談等の窓口は教頭としております。

## 健康教育 安全について

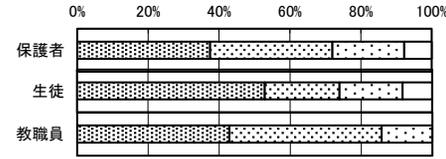
### 15 安全と事故防止

学校は、子どもの安全と事故防止に努めていると思いますか。



### 16 体力向上

子どもは、すすんでスポーツなどをしていると思いますか。

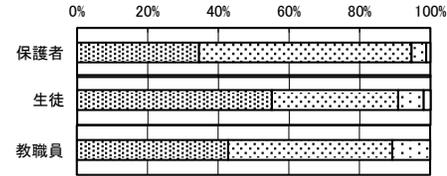


・安全と事故防止では、交通安全教室や、一斉下校時の全体指導に加え、街頭指導などの取組を行いました。特に、11月の道路交通法改正に伴う安全教育（ヘルメットや「たすき」の着用）や交通指導の徹底を行いました。今後も日頃の指導を通して交通ルールや交通マナーを遵守する態度を養っていきます。  
 ・体力向上では、肯定的な回答が保護者（昨年度比+6%）、生徒（昨年度比+21%）においては7割を超える結果となっています。各運動部活動での好成績をはじめ、体育大会や持久走大会等の体育的行事での大きな盛り上がりや生徒の日常的な運動やスポーツ実施意欲につながっていると考えられます。引き続き、生徒のスポーツ文化の醸成、及びスポーツ推進の環境づくりにも取り組んでいきます。

## 学校環境について

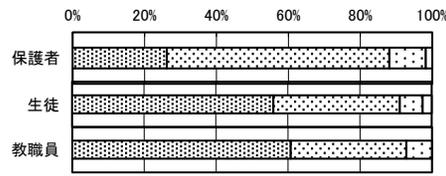
### 17 環境の整理・美化

学校は、校舎内外（花壇や掲示物など）をきちんと整理していると思いますか。



### 18 施設・設備の安全管理

学校は、施設・設備を、安全でよく整備・管理していると思いますか。

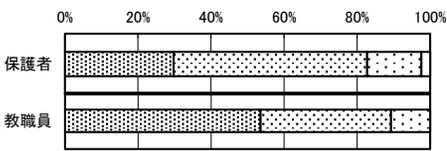


・環境の整理・美化では、保護者、生徒、教職員のいずれにおいても高い評価となっています。引き続き、校内美化や整理・整頓の指導の充実を推進し、物を大切にできる生徒の育成を目指します。  
 ・施設・設備の安全管理では、保護者、生徒、教職員のいずれにおいても高い評価となっています。本年度も毎月はじめの安全点検及び日常点検を確実に実施し、異常箇所や破損箇所等には、迅速な修理・修繕等を行いました。引き続き、安全管理の徹底に努め、生徒が安心安全に生活できる学校づくりを推進していきます。

## 情報の公開・発信について

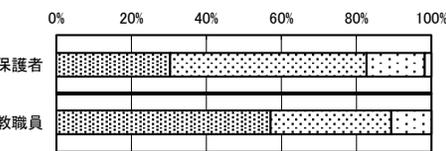
### 19 学校の予定等がわかる情報発信

学校は、文書（各種通信を含む）やメール等で学校の情報を十分発信していると思いますか。



### 20 教育活動への参加

学校が公開している教育活動（行事、授業等）は、保護者や地域の方が参加しやすいと思いますか。

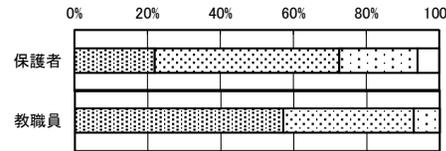


・学校の予定等が分かる情報発信では、年度はじめに年間行事予定表を配付し、保護者への周知に努めております。また、学校だより、学年・学級通信等で学校の様子を分かりやすい形で発信しているところ。本アンケートの実施においては、安心・安全メール等のICTを活用した効果的・効率的な調査、及び情報発信に努めているところです。今後においても引き続き、インターネットを活用した鏡中HPを随時更新しながら、学校の情報を積極的に発信することに取り組んでいきます。  
 ・教育活動への参加では、年間4回、定期的に学年・学級懇談会を開催し、保護者の皆様が生徒の頑張りと成長した姿を気軽に参観できるような取組を実施しました。今後においても引き続き、保護者や地域の方が参加しやすい公開教育に努めていきます。

## 家庭・地域の連携について

### 21 家庭や地域との連携協力

学校は、家庭や地域と連携し協力しながら教育活動を進めていると思いますか。

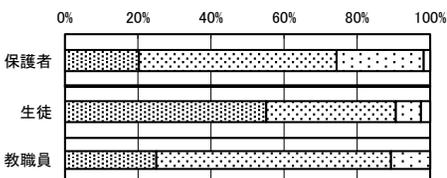


・家庭との連携では、担任や学年部との情報共有に努め、教育活動の充実に取り組んでおります。また、PTA活動への理解・協力については、安心・安全メール等を活用しながら各種情報を適宜、提供し、連携の強化を図ってまいります。  
 ・地域との連携では、鏡まちづくり協議会等との連携をさらに強化しながら、学校、保護者、地域が手を携え、地域とともにある学校づくりを目指してまいります。

## 「やつしろスピリッツ」について

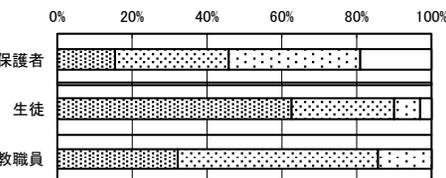
### 22 聞き方(やつしろスピリッツ)

子どもは、話す人の顔を見てしっかり話を聞いていると思いますか。



### 23 そろえ方(やつしろスピリッツ)

子どもは、靴のかかとを靴箱の手前の縁に揃えていると思いますか。

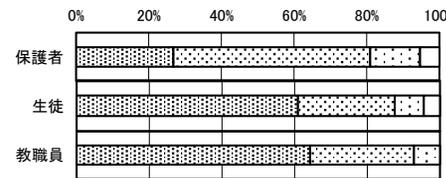


・「8 あいさつ、礼儀の励行」と上記「22」「23」の3項目を併せて、「やつしろスピリッツ」と位置づけ、八代型小中一貫・連携教育の基盤となる教育として、義務教育9年間を通じた育ちと学びの連続性を目指す取組となっております。本校においては、毎月の自己評価を生徒自身が行い、良い習慣の定着を図っております。  
 ・聞き方では、保護者（昨年度比+8%）、生徒（昨年度比+18%）、教職員（昨年度比+1%）の3者において肯定的な回答が7割を超えております。今後も引き続き、コミュニケーションや学習理解等の土台となる生徒の「聞く態度」の育成を重点的に育成してまいります。  
 ・そろえ方では、昨年度と同様に学校と家庭における生徒の取り組み姿勢に差があるように考えられます。義務教育9年間を通じて当たり前身に身につけた所作（しつけ）となるよう引き続き指導を行ってまいります。

## 総合・全体

### 24 鏡中で良かったか

「子供を鏡中に通わせて良かった（保護者）」「鏡中で学んで良かった（生徒）」「本校に勤務して良かった（教職員）」と思いますか。



・総合的・全体的な評価では、保護者（昨年度比+9%）、生徒（昨年度比-4%）、教職員（昨年度比+1%）の3者において80%以上の肯定的な回答が得られております。引き続き、学校教育目標の実現に向け、学習面及び生活面における日常的な指導の充実を図るとともに、学校行事や部活動等における生徒の感動体験の推進に学校総体として取り組んでまいります。

## 来年度の具体的な取組について

・教育活動全般において、昨年度をさらに上回った結果が得られており、教職員の連携強化による学校総体での取組が効果的に機能している項目が数多く見られます。今後もすべての生徒が安心して学校生活を送れるよう、日常の観察や生活ノート（鏡魂）の活用、学校生活アンケートの実施、教育相談等とおして、生徒一人一人に親身になってかかる指導・支援に努めるとともに、いじめや不登校の早期発見・早期対応を実践してまいります。  
 ・学力向上に関しては、校内職員研修における教職員の「授業力の向上」の取組を核に、県学力調査をはじめとする各種調査結果の分析を行いました。そして、その具体策を今後、確実に実施してまいります。また、「授業が分かる」「学校が楽しい」と感じる生徒の割合がさらに増加する取組を充実させるとともに、保護者と連携して家庭学習の習慣化に取り組むなど、生徒の「学力向上」に向けた取組をさらに推進してまいります。  
 ・健康・安全面に関しては、生徒の登下校時における事故防止や安全教育について、地域や家庭との連携・協力体制をさらに強化し、生命を守る教育をさらに推進してまいります。

## 学校関係者評価

・「やつしろスピリッツ」はとても良い取組だと思います。  
 ・先生方の生徒への対応、とても優しい対応をされています。これも是非、続けていただきたいです。  
 ・日常的なご指導、大変お世話になっております。引き続き、よろしく申し上げます。  
 ・不登校生徒が減ったことが素晴らしい。大変だったと思う先生方の頑張りの賜物である。  
 ・本年度は校区内で自転車事故もあって、地域の力として引き続き、生徒の安全な登下校支援と見守りをしっかりと行ってほしい。  
 ・学習支援で来校する中で、生徒のあいさつが良い。表情や雰囲気も良い。  
 ・学力が全体的に低いので県の平均に届くようにしっかりと学力を高めてほしい。  
 ・総合的な学習での独居老人宅を訪問する「思いやり届け隊」の取組や吹奏楽部の活動など、地域と連携した取組が素晴らしい。「花いっぱい運動」や門松づくりも是非、続けてほしい。  
 ・先生たちの頑張りがよく分かり、一方で、大変だというイメージを持つ。そのような中、教師を目指す若者がいるのか心配もある。